



平成 19 年 10 月 26 日

各 位

会社名 沖 電 線 株 式 会 社  
 代表者 取締役社長 服部 隆  
 (コード番号：5815 東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 和田 健司  
 TEL (044)766-3171

平成 20 年 3 月期中間および通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

平成 19 年 7 月 25 日の第 1 四半期決算発表時に公表した中間業績予想および平成 19 年 4 月 25 日決算発表時に公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成 19 年 7 月 25 日発表予想 (A)	6,700	20	50	30
今 回 修 正 予 想 (B)	6,401	40	61	30
増 減 額 (B - A)	△299	20	11	0
増 減 率 (%)	△4.5	100.0	22.0	0.0
前期 (平成 19 年 3 月中間期) 実績	6,488	241	254	125

(2) 通期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 19 年 4 月 25 日発表予想 (A)	13,800	820	840	480
今 回 修 正 予 想 (B)	13,500	360	390	210
増 減 額 (B - A)	△300	△460	△450	△270
増 減 率 (%)	△2.2	△56.1	△53.6	△56.3
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	13,268	751	777	435

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成 19 年 7 月 25 日発表予想 (A)	6,700	10	40	20
今 回 修 正 予 想 (B)	6,401	32	54	23
増 減 額 (B - A)	△299	22	14	3
増 減 率 (%)	△4.5	220.0	35.0	15.0
前期 (平成 19 年 3 月中間期) 実績	6,488	235	250	120

(2) 通期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 19 年 4 月 25 日発表予想 (A)	13,800	810	830	470
今回修正予想 (B)	13,500	350	380	200
増減額 (B - A)	△300	△460	△450	△270
増減率 (%)	△2.2	△56.8	△54.2	△57.4
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	13,268	737	766	423

### 3. 修正の理由

#### (1) 平成 19 年 7 月 25 日発表の中間期業績予想について

売上高につきましては、第 2 四半期に増加を見込んだ通信ケーブル、放電加工機用電極線、統合配線システムなどが伸び悩み、連結・個別ともに前回予想を下回りました。また、損益につきましては、売上高の減少による利益減はありましたが、コストの発生を抑えたことなどにより、連結・個別ともに前回予想を上回りました。

#### (2) 平成 19 年 4 月 25 日発表の通期業績予想について

通期の売上高につきましては、産業用装置向けロボットケーブルなどの電線の増加を見込んでおります。また、上期低調に推移した家電・半導体製造装置向けフレキシブル基板、産業用機器向けワイヤーハーネスは、下期には小幅な需要増加があるものの、通期では減少を見込んでおります。全体では上期の落ち込みを補うことができず、連結・個別ともに前回発表の予想を下回る見込みであります。

通期の損益につきましては、銅をはじめとした素材価格の高止まりや売上高の減少などにより連結・個別ともに前回予想を大きく下回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想と異なる結果となり得る可能性のあることをご承知おきください。

以上